

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

2 項 工鉦業費

2 目 中小企業振興費

産業振興総室[新事業開拓室](内線:7657)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
美容・健康商品創出支援事業	35,000	24,330	10,670				35,000	
トータルコスト	37,414千円(前年度 29,122千円) [正職員:0.3人]							
主な業務内容	委託研究契約締結・進捗管理など							
工程表の政策目標(指標)	地域資源活用及び農商工連携等による地域産業の活性化:地域資源活用及び農商工連携による事業化件数の増加並びに成長(上場等)企業の創出							

説明

1 事業の概要

本県の農林水産資源を宝として活用し、新たな産業創出を目指すものとして、産学官連携による推進体制の構築と、県内試験研究機関・高等教育機関を主体とした県内農林水産資源の機能性素材の開発を行い、もってそれらを活用する取組事業者の拡大、事業者間連携の促進と、科学的根拠のある優れた美容(化粧品等)・健康(サプリメント等)商品の開発を推進する。

2 事業内容

(1) 美容・健康商品創出プロジェクトチーム

H23.6に設置した産学官による美容・健康商品創出PT(とっとり農商工らぼ研究コンソーシアム農林水産物加工促進部会内に設置)が推進母体となり、事業を運営する。

(2) 県内美容・健康商品素材の開発委託(委託先:県産業技術センター又は鳥取大学)

① 本試験(前期) 20,000千円

H23年度に契約した予備試験5品目(きのこ、スイカ、らっきょう、梨の葉、ベリー類)のうち、美容・健康商品創出PT(H24.6予定)にて本試験を行う意義があると判断された2品目を選定し実施。

② 本試験(後期) 15,000千円

H23年度に契約した本試験(前期)1品目(カニ・梨由来のナノファイバー)について、美容・健康商品創出PTにて、研究成果について評価を行い、後期試験を行う意義があると認められた場合に実施。

(注) 予備試験:有効成分や効率的な抽出部位の特定等、本試験の前段階として実施するもの。

本試験:機能性成分の素材化や、用途開発、機能性評価等を実施するもの。

3 これまでの取組状況、改善点

平成23年度に下表のとおり契約し、委託研究を実施中。このうち、美容・健康商品創出PT(H24.6予定)にて、次段階の試験を行う意義があると判断された品目を選定し委託試験を実施。

品目	本試験(前期)		予備試験	
	カニ・梨	はとむぎ	きのこ、すいか	らっきょう、梨の葉、ベリー類
委託先	鳥取大学	産業技術センター	産業技術センター	鳥取大学
委託期間	H23.7~H24.7	H24.3~H25.3	H23.7~H24.7	H23.7~H24.7
委託金額	10,000千円	9,000千円	2,000千円	3,000千円

【事業イメージ】

